資料2

住生活基本計画の見直しスケジュール（案）

2024 年 10 月 31 日　第 58 回 住宅宅地分科会

・住生活基本計画の見直し等について
・マンション政策小委員会について

2024 年 12 月 16 日　第 59 回 住宅宅地分科会

・計画改定の主な論点
・住生活基本計画に基づく主な施策の取組状況等

以降の分科会運営の考え方
第 60 回は、有識者３名に総括的な観点から長期を見据えたプレゼンテーションをいただき、2050 年を見据えた俯瞰的、全体な議論を行う。
第 61 回～第 64 回にかけては、個別にテーマを設定の上、プレゼンテーションいただき議論を行う。ただし、テーマとなっている事項以外の全体についても議論を行い、継続的に、住まうヒト、住まうモノ、住まいを支えるプレーヤーそれぞれについて議論を深める。

2025 年１月 28 日　第 60 回　住宅宅地分科会

・2050 年に向けた住宅政策の方向性について
大月委員（総括的プレゼンテーション）
中川委員（総括的プレゼンテーション）
池本委員（総括的プレゼンテーション）

2025 年２月 17 日　第 61 回　住宅宅地分科会

・国土交通省説明(公的賃貸住宅を含む)
・人生 100 年時代において住生活を支える仕組みについて
奥田委員(住宅セーフティネット)
堀江委員(子育て世帯、若者世帯)
井上委員(住生活を支える仕組み)
・マンション政策小委員会とりまとめ報告

2025 年３月 26 日　第 62 回　住宅宅地分科会

・ストック社会において蓄積する住宅・住環境の性能・条件について
・委員からのプレゼンテーション(検討中)

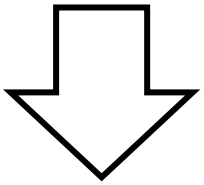
2025 年４月 17 日　第 63 回　住宅宅地分科会

・ストック社会において蓄積する必要のある住宅の供給・改修・取引・維持管理のあり方について
・委員からのプレゼンテーション(検討中)

資料2

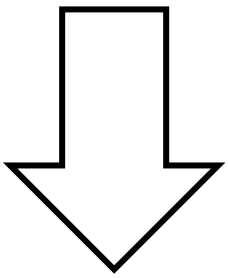
2025 年５月～６月　第 64 回　住宅宅地分科会

・これまでの議論を踏まえて、2050 年にむけて必要となる**方向性**について



7～9月
中間とりまとめ案について議論
（2 回程度開催）

2025 年 11 月頃　中間とりまとめ



新たな住生活基本計画(全国計画)
の案について議論
（2 回程度開催）

2026 年３月　閣議決定